**おおさかＱネット「第４次大阪府文化振興計画」に関するアンケート**

**分析結果概要**

■実施期間　 令和３年３月５日（金）から３月８日（月）

■サンプル数　　国勢調査結果（平成27年）に基づく性・年代・居住地（４地域）の割合で

割り付けた18歳以上の大阪府民1,000サンプル



大阪市域　　：大阪市

北部大阪地域：豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町

東部大阪地域：守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市

南部大阪地域：堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、

高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、

千早赤阪村

|  |
| --- |
| **１．調査目的**大阪府では、大阪府文化振興条例に基づき「大阪府文化振興計画」を策定し、「文化自由都市、大阪」をめざすべき将来像として、その実現に向けて着実に文化施策の推進に取り組んできた。本アンケートでは、第４次文化振興計画の評価・検証を行うため、府民の文化に対する関わり方や認識について調査する。**２．調査項目**①　大阪の文化的環境が整備されていると思う府民の割合②　府内外から人々が集まり、芸術文化活動が活発になっていると思う府民の割合③　大阪が創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市（文化自由都市）であると思う府民の割合**３．調査結果**①　大阪の文化的環境が整備されていると思う府民の割合は、「そう思う（2.7％）」、「ある程度そう思う（28.9％）」を合わせた31.6％だった。（図表1-10-1）②　府内外から人々が集まり、芸術文化活動が活発になっていると思う府民の割合は、「そう思う（2.3％）」、「ある程度そう思う（22.6％）」を合わせた24.9％だった。（図表2-6-1）③　大阪が創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市（文化自由都市）であると思う府民の割合は、「そう思う（4.3％）」、「ある程度そう思う（29.4％）」を合わせた33.7％だった。（図表3-5-1） |

（注）

１．「おおさかＱネット」の回答者は、民間調査会社のインターネットユーザーであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「府民全体の縮図」ではない。そのため、アンケート調査の「単純集計（参考）」は、無作為抽出による世論調査のように「調査時点での府民全体の状況」を示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまる。

２．割合を百分率で表示する場合は、小数点第２位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。

３．図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。

４．図表中の上段の数値は人数(ｎ)、下段の数値は割合(％)を示す。

５．図表下にカイ２乗検定の値（ｐ値）を記載しているものは、信頼度５％水準で統計上の有意差がみられたもの。

６．複数回答のクロス集計については、カイ２乗検定を行っていない。

７．年齢層別の分析に関しては、「18～29歳」「30代」を若年層、「40代」「50代」を中間層、「60歳以上」を高齢層の３つにセグメント化して比較する。

**１．文化的環境（鑑賞機会や活動・発表の場、文化に関する情報など）の整備状況について**

府域全体と大阪市域に在住している人に対し、文化的環境（鑑賞機会や活動・発表の場、文化に関する情報など）の整備状況について調査し、分析した。

**1-1（参考）芸術鑑賞の状況**

この１年間に大阪で芸術鑑賞（伝統芸能、演劇、音楽、映画、絵画やアート作品など）をしたことがあるか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

**1-1-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪で芸術鑑賞をしたことがある割合は、「月に１回以上あった（4.0％）」、「２～３か月に１回程度あった（5.0％）」、「年に１、２回程度あった（14.0％）」を合わせた23.0％だった。なお、大阪市域では26.5％だった。（図表1-1-1）

【図表1-1-1】





**1-1-2　性別、年齢層別の割合**

「月に１回以上あった」、「２～３か月に１回程度あった」、「年に１、２回程度あった」を【あった】、「この1年間ではなかった」を【なかった】と定義し、分析した。なお「わからない／覚えていない」は除いた。

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【あった】の割合が高かった。（図表1-1-2）

【図表1-1-2】





**1-2（参考）文化施設の利用状況**

芸術鑑賞の経験があった人（230人）の中で、この１年間に大阪で文化施設（美術館、音楽ホール、映画館など）を利用したことがあるか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

**1-2-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪で文化施設を利用したことがある割合は、「月に１回以上あった（12.6％）」、「２～３か月に１回程度あった（14.8％）」、「年に１、２回程度あった（48.7％）」を合わせた76.1％だった。なお、大阪市域では84.1％だった。（図表1-2-1）

【図表1-2-1】





**1-2-2　性別、年齢層別の割合**

「月に１回以上あった」、「２～３か月に１回程度あった」、「年に１、２回程度あった」を【あった】、「この1年間ではなかった」を【なかった】と定義し、分析した。なお「わからない／覚えていない」は除いた。

* 性別及び年齢層別では、統計的な有意差はなかった。（図表1-2-2）

【図表1-2-2】





**1-3（参考）芸術文化活動への取組状況**

この１年間に大阪で芸術文化活動（伝統芸能、演劇、音楽、映画、絵画やアート作品など）に取り組んだことがあるか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

**1-3-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪で芸術文化活動に取り組んだことがある割合は、「月に１回以上あった（2.3％）」、「２～３か月に１回程度あった（3.5％）」、「年に１、２回程度あった（6.3％）」を合わせた12.1％だった。なお、大阪市域では15.5％だった。（図表1-3-1）

【図表1-3-1】





**1-3-2　性別、年齢層別の割合**

「月に１回以上あった」、「２～３か月に１回程度あった」、「年に１、２回程度あった」を【あった】、「この1年間ではなかった」を【なかった】と定義し、分析した。なお「わからない／覚えていない」は除いた。

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【あった】の割合が高かった。（図表1-3-2）

【図表1-3-2】





**1-4（参考）子どもや孫の芸術鑑賞の状況**

20歳未満の子どもや孫がいる人（377人）の中で、子どもや孫が、この１年間に大阪で芸術鑑賞（伝統芸能、演劇、音楽、映画、絵画やアート作品など）をしたことがあるか調査した。

* 子どもや孫が大阪で芸術鑑賞をしたことがある（あったと思う）割合は、21.2％だった。なお、大阪市域では14.4％だった。（図表1-4）

【図表1-4】





**1-5（参考）子どもや孫の芸術文化活動への取組状況**

20歳未満の子どもや孫がいる人（377人）の中で、子どもや孫が、この１年間に大阪で芸術文化活動（伝統芸能、演劇、音楽、映画、絵画やアート作品など）に取り組んだことがあるか調査した。

* 子どもや孫が大阪で芸術文化活動に取り組んだことがある（あったと思う）割合は、19.4％だった。なお、大阪市域では12.2％だった。（図表1-5）

【図表1-5】





**1-6（参考）文化に関する情報ネットワークが充実していると思うか**

新聞やテレビ、インターネットやSNSなどにより、文化に関する情報ネットワークが充実していると思うか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

なお、分析にあたっては、「そう思う」、「ある程度そう思う」を【そう思う】、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を【そう思わない】と定義し、「わからない／どちらともいえない」は除いた。

**1-6-1　全体・大阪市域の割合**

* 文化に関する情報ネットワークが充実していると思う割合は、「そう思う（7.2％）」、「ある程度そう思う（36.2％）」を合わせた43.4％だった。なお、大阪市域では41.0％だった。（図表1-6-1）

【図表1-6-1】





**1-6-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表1-6-2）

【図表1-6-2】





**1-7（参考）文化を支えるボランティア活動の状況**

この１年間に文化を支えるボランティア活動（公演等の準備・運営補助、ガイドボランティア、ＮＰＯ活動など）に参加したことがあるか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

**1-7-1　全体・大阪市域の割合**

* 文化を支えるボランティア活動に参加したことがある割合は、「月に１回以上あった（2.2％）」、「２～３か月に１回程度あった（1.6％）」、「年に１、２回程度あった（3.8％）」を合わせた7.6％だった。なお、大阪市域では5.8％だった。（図表1-7-1）

【図表1-7-1】





**1-7-2　性別、年齢層別の割合**

「月に１回以上あった」、「２～３か月に１回程度あった」、「年に１、２回程度あった」を【あった】、「この1年間ではなかった」を【なかった】と定義し、分析した。なお「わからない／覚えていない」は除いた。

* 性別では、男性の方が、女性に比べて、【あった】の割合が高かった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【あった】の割合が高かった。（図表1-7-2）

【図表1-7-2】





**1-8（参考）文化を支える寄附活動の状況**

この１年間に文化を支える寄附活動（寄附をする又は寄附を募る）をしたことがあるか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

**1-8-1　全体・大阪市域の割合**

* 寄附活動をしたことがある割合は、「月に１回以上あった（1.7％）」、「２～３か月に１回程度あった（2.2％）」、「年に１、２回程度あった（10.1％）」を合わせた14.0％だった。なお、大阪市域では14.8％だった。（図表1-8-1）

【図表1-8-1】





**1-8-2　性別・年齢層別の割合**

「月に１回以上あった」、「２～３か月に１回程度あった」、「年に１、２回程度あった」を【あった】、「この1年間ではなかった」を【なかった】と定義し、分析した。なお「わからない／覚えていない」は除いた。

* 性別では、男性の方が、女性に比べて、【あった】の割合が高かった。
* 年齢層別では、若年層の方が、高齢層に比べて、【あった】の割合が高かった。（図表1-8-2）

【図表1-8-2】





**1-9（参考）居住地域（市町村）の文化的環境に対する満足度**

居住地域（市町村）の文化的環境（観賞機会、創作・参加機会、文化施設等）に対して満足しているか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

なお、分析にあたっては、「満足している」、「どちらかというと満足している」を【満足している】、「どちらかというと満足していない」、「満足していない」を【満足していない】と定義し、「わからない／どちらともいえない」は除いた。

**1-9-1　全体・大阪市域の割合**

* 居住地域の文化的環境に対して満足している割合は、「満足している（2.9％）」、「どちらかというと満足している（23.1％）」を合わせた26.0％だった。なお、大阪市域では25.2％だった。（図表1-9-1）

【図表1-9-1】





**1-9-2　性別・年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【満足している】の割合が高かった。（図表1-9-2）

【図表1-9-2】





**1-10　大阪の文化的環境が整備されていると思うか**

大阪の文化的環境（鑑賞機会や活動・発表の場、文化に関する情報など）が整備されていると思うか調査した。

また、性別、年齢層別で差があるか分析した。

なお、分析にあたっては、「そう思う」、「ある程度そう思う」を【そう思う】、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を【そう思わない】と定義し、「わからない／どちらともいえない」は除いた。

**1-10-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪の文化的環境が整備されていると思う割合は、「そう思う（2.7％）」、「ある程度そう思う（28.9％）」を合わせた31.6％だった。なお、大阪市域では34.8％だった。（図表1-10-1）

【図表1-10-1】





**1-10-2　（参考）性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表1-10-2）

【図表1-10-2】





**２．芸術文化活動を通じた国内外との交流や、大阪文化の活性化について**

府域全体と大阪市域に在住している人に対し、芸術文化活動を通じた国内外との交流や、大阪文化の活性化について調査し、分析した。

また、「そう思う」、「ある程度そう思う」を【そう思う】、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を【そう思わない】と定義し、性別、年齢層別で差があるか分析した。なお、「わからない／どちらともいえない」は除いた。

**2-1（参考）大阪は伝統芸能が保存・継承され、鑑賞の機会が充実していると思うか**

大阪は文楽、歌舞伎、演芸等、伝統芸能が保存・継承され、鑑賞の機会が充実していると思うか調査した。

**2-1-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪は伝統芸能が保存・継承され、鑑賞の機会が充実していると思う割合は、「そう思う（3.8％）」、「ある程度そう思う（34.0％）」を合わせた37.8％だった。なお、大阪市域では40.6％だった。（図表2-1-1）

【図表2-1-1】





**2-1-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-1-2）

【図表2-1-2】





**2-2（参考）大阪は海外や他県等と芸術文化の交流が活発であると思うか**

大阪は海外や他県等と芸術文化の交流が活発であると思うか調査した。

**2-2-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪は海外や他県等と芸術文化の交流が活発であると思う割合は、「そう思う（2.5％）」、「ある程度そう思う（21.7％）」を合わせた24.2％だった。なお、大阪市域では27.7％だった。（図表2-2-1）

【図表2-2-1】





**2-2-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-2-2）

【図表2-2-2】





**2-3（参考）大阪では芸術文化が都市の魅力づくりに貢献していると思うか**

大阪では芸術文化が都市の魅力づくりに貢献していると思うか調査した。

**2-3-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪では芸術文化が都市の魅力づくりに貢献していると思う割合は、「そう思う（4.4％）」、「ある程度そう思う（29.0％）」を合わせた33.4％だった。なお、大阪市域では34.8％だった。（図表2-3-1）

【図表2-3-1】





**2-3-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-3-2）

【図表2-3-2】





**2-4（参考）大阪には国内外からアーティストや作品が集まってきていると思うか**

大阪には国内外からアーティストや作品が集まってきていると思うか調査した。

**2-4-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪には国内外からアーティストや作品が集まっていると思う割合は、「そう思う（4.5％）」、「ある程度そう思う（24.9％）」を合わせた29.4％だった。なお、大阪市域では29.7％だった。（図表2-4-1）

【図表2-4-1】





**2-4-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-4-2）

【図表2-4-2】





**2-5（参考）多様な大阪文化の情報が、国内外に発信されていると思うか**

新聞やテレビ、インターネットやSNSなどを通じて、文楽、歌舞伎、演芸等、伝統芸能をはじめ、多様な大阪文化の情報が、国内外に発信されていると思うか調査した。

**2-5-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪文化の情報が国内外に発信されていると思う割合は、「そう思う（4.6％）」、「ある程度そう思う（23.7％）」を合わせた28.3％だった。なお、大阪市域では29.7％だった。（図表2-5-1）

【図表2-5-1】





**2-5-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-5-2）

【図表2-5-2】





**2-6　大阪に府内外から人々が集まり、芸術文化活動が活発になってきていると思うか**

大阪に府内外から人々が集まり、芸術文化活動が活発になってきていると思うか調査した。

**2-6-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪に府内外から人々が集まり、芸術文化活動が活発になってきていると思う割合は、「そう思う（2.3％）」、「ある程度そう思う（22.6％）」を合わせた24.9％だった。なお、大阪市域では27.1％だった。（図表2-6-1）

【図表2-6-1】





**2-6-2（参考）性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表2-6-2）

【図表2-6-2】





**３．あらゆる人々が創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市（文化自由都市）について**

府域全体と大阪市域に在住している人に対し、あらゆる人々が創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市(文化自由都市)について調査し、分析した。

また、「そう思う」、「ある程度そう思う」を【そう思う】、「あまりそう思わない」、「そう思わない」を【そう思わない】と定義し、性別、年齢層別で差があるか分析した。なお、「わからない／どちらともいえない」は除いた。

**3-1（参考）あらゆる人々が創作活動に参加でき、鑑賞体験が出来る都市であると思うか**

大阪が、あらゆる人々が創作活動に参加でき、鑑賞体験が出来る（文化を享受できる）都市であると思うか調査した。

**3-1-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪が、あらゆる人々が創作活動に参加でき、鑑賞体験が出来る（文化を享受できる）都市であると思う割合は、「そう思う（5.8％）」、「ある程度そう思う（32.7％）」を合わせた38.5％だった。なお、大阪市域では39.7％だった。（図表3-1-1）

【図表3-1-1】





**3-1-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表3-1-2）

【図表3-1-2】





**3-2（参考）上方伝統芸能をはじめとする大阪文化が、大阪の魅力向上に活用されていると思うか**

上方伝統芸能をはじめとする大阪文化が、大阪の魅力向上に活用されていると思うか調査した。

**3-2-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪文化が、大阪の魅力向上に活用されていると思う割合は、「そう思う（6.7％）」、「ある程度そう思う（36.9％）」を合わせた43.6％だった。なお、大阪市域では40.6％だった。（図表3-2-1）

【図表3-2-1】





**3-2-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表3-2-2）

【図表3-2-2】





**3-3（参考）文化を通じて、子ども、高齢者、障がい者、外国人等に社会参加の機会が開かれているまちだと思うか**

大阪が、文化を通じて、子ども、高齢者、障がい者、外国人等に社会参加の機会が開かれているまちだと思うか調査した。

**3-3-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪が、文化を通じて、子ども、高齢者、障がい者、外国人等に社会参加の機会が開かれているまちだと思う割合は、「そう思う（3.1％）」、「ある程度そう思う（22.1％）」を合わせた25.2％だった。なお、大阪市域では25.8％だった。（図表3-3-1）

【図表3-3-1】





**3-3-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表3-3-2）

【図表3-3-2】





**3-4（参考）人や地域が抱える課題の改善や解決に、文化が活用されていると思うか**

大阪において人や地域が抱える課題（公共空間の利活用、地域活性化、街づくりなど）の改善や解決に、文化が活用されていると思うか調査した。

**3-4-1　全体・大阪市域の割合**

* 大阪において人や地域が抱える課題の改善や解決に、文化が活用されていると思う割合は、「そう思う（3.2％）」、「ある程度そう思う（22.1％）」を合わせた25.3％だった。なお、大阪市域では24.5％だった。（図表3-4-1）

【図表3-4-1】





**3-4-2　性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表3-4-2）

【図表3-4-2】





**3-5　創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市（文化自由都市）であると思うか**

大阪が創造性を発揮し、チャレンジすることができる魅力的な都市（文化自由都市）であると思うか調査した。

**3-5-1　全体・大阪市域の割合**

* 文化自由都市であると思う割合は、「そう思う（4.3％）」、「ある程度そう思う（29.4％）」を合わせた33.7％だった。なお、大阪市域では31.9％だった。（図表3-5-1）

【図表3-5-1】





**3-5-2（参考）性別、年齢層別の割合**

* 性別では、統計的な有意差はなかった。
* 年齢層別では、若年層の方が、それ以外の年齢層に比べて、【そう思う】の割合が高かった。（図表3-5-2）

【図表3-5-2】



